

音小だより

学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

自分でできることが増やせるように

校長 中嶋 利啓

25日間の冬休みが終わり、1月17日から後期の残り半分（後半）がスタートしました。学校には再び元気な子供たちの声や活気が戻り、「やはり学校には子供たちが居なくては…」とつくづく感じます。冬休み中には大きなけがや事故の報告もなく、何人かの子供たちに話を聞くと、スキーに行ったり、遠くに住む親戚に会ったりして充実した冬休みを過ごせたようです。

さて、冬休み明けの全校集会では、子供たちへ主に二つのお話をしました。

一つ目は、「学年のまとめ」や「次の学年への準備」となるこの短い期間を一日一日大切に過ごして欲しいということです。特に、6年生にとっては「小学校生活の総まとめ」の期間となります。音江小学校と別れるのは寂しい気持ちもあると思いますが、小学校6年間の成長を振り返り、やり残しが無いように不安なところはしっかり確かめて、中学校生活への新たな希望と目標を持つことのできる充実した期間にしてほしいと思います。

また、最高学年になる準備をする5年生や一つずつ学年が上がる準備をする1年生から4年生もしっかりと学習や生活のまとめに取り組んでほしいと思います。今後は「新1年生1日入学」や「児童会役員選挙」「6年生を送る会」などがありますが、それらの行事に参加したり役割を果たしたりしていく中でも、学年が一つ上がることへの期待や意欲を高めてもらいたいと考えています。

二つ目に話したことは、「自分でできることを増やして欲しい」ということです。このことは、昨年10月の後期始業式でも話しました。もちろん学年で違いはありますが、自分で考えたり、自分で調べたり、周りの人に相談したりしながら、できる限り自分でできるようにすることは、学習面でも生活面でも必要とされる大事な力です。

とはいえ、はじめから言われたことをすぐに自分でできる人はほとんどいません。チャレンジと失敗を繰り返して覚えることも多いと思います。失敗の中からできるようになったことこそしっかり身に付くのではないかと思います。そのために学校は、チャレンジと失敗を繰り返す子供たちを温かく見守ることができる場でありたいと思います。失敗は怖くてついつい委縮してしまいがちですが、音江小学校では教師も周囲の友達も失敗を許容し、認め励ます雰囲気大切にしていきたいと思います。今後も失敗を恐れず、自分でできることを増やせるように努力してくれることを期待しています。

終わりに、道内の新型コロナ感染者は減少してきましたが、3年ぶりにインフルエンザの流行が心配されています。保護者・地域の皆様にはこれまでも健康観察や感染予防にご協力いただいておりますが、引き続きご協力をお願いいたします。最近では新型コロナの「5類」への引き下げなどが報道されていますが、現段階では特効薬が手に入るようになったわけではなく、感染者や濃厚接触者の自宅待機期間も短くなったわけではありません。また、これまで行ってきた感染予防の取組は、インフルエンザの予防にも効果があると言われております。これからは卒業式を含めて大切な行事も続く時期です。子供たちが安心・安全で充実した学校生活を送ることができるよう、当面はこれまでの感染対策を継続してまいりますのでご理解ください。

保護者・地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

冬休み明けも子ども達の力作が並びました 全校児童の冬休みの自由研究を展示しています。

2月 行事予定



日	曜	給食	行 事
1	水		スキー学習①
2	木	○	新1年生一日入学
3	金	○	全校朝会 深川小児童との交流(6年) 人権教室(5年)
4	土		
5	日		
6	月	○	【木曜日課】 児童会選挙活動開始
7	火	○	読み聞かせ(1・2年)
8	水	○	委員会⑪
9	木		【月曜日課】スキー学習②
10	金	○	【特別日課】
11	土		建国記念の日
12	日		
13	月	○	校内書道展(~24) 音江うんどうクラブ(4~6年)
14	火	○	【特別日課】 家庭学習習慣ウィーク(~20) 放課後教室 読み聞かせ(3~6年)
15	水	○	立会演説会・児童会役員選挙
16	木	○	英語 de トライ(6年 深川小6年と合同) PTA役員会・評議員会
17	金	○	
18	土		
19	日		
20	月	○	音江うんどうクラブ(1~3年)
21	火	○	参観日・学級懇談会(1・2年) 2年5時間 読み聞かせ(1・2年)
22	水	○	参観日・学級懇談会(5・6年)
23	木		天皇誕生日
24	金	○	参観日・学級懇談会(3・4年) 4年5時間
25	土		
26	日		
27	月	○	下校指導
28	火	○	読み聞かせ(3~6年)

25日間の冬休みが終わり、後期後半の学校生活が再開して2週間程が経ちました。学級では、夏休みと同様「作品発表会」を行いました。長い期間を利用して作られた作品はどれも素晴らしく、子ども達も自らの力作について自信をもって発表する様子が見られました。



発表後は、全ての作品を教室前に展示しています。自分のがんばりと同様に、友達の作品もまた一人一人の努力によって作られた力作です。互いの作品を鑑賞し合いながら、友達の作品も大切に、がんばりを称え合う子ども達に育てられることを期待しています。



チャレンジ深川(冬)を終えて 1/10~1/13 どの子もしっかり復習に取り組みました

冬休み後半である1月10日(火)から13日(金)の4日間、チャレンジ深川を実施しました。

事前申し込みをした24名の子ども達は、チャレンジ深川のドリルを手にこれまで学校で習った学習をしっかり振り返ることができました。



期間中は西高の採点ボランティアの皆さんを中心に、多くの皆さんに指導のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。次年度のチャレンジ深川でもお力終えをお願いいたします。



深川中学校の入学説明会に参加をしました 1月20日(金) 6年生は授業体験もしています

6年生13名が、深川中学校の一日入学に参加しました。当日子ども達は、中学校生活に関わる説明を聞き、実際に中学校の授業を体験しました。体験した授業は「美術」と「理科」の2教科でした。どの子も自分が選択した教科の授業体験学習に真剣に参加することができました。

説明会には深川小学校の6年生も参加し、ともに体験学習をしました。4月からは同じ学校に通う仲間です。卒業までの期間に、幾度か深川小6年生との交流学習があります。交流を通して多くの皆さんと仲良くなり、中学校生活に向けた心の準備をしっかりと進めてくれることを願っています。



今月読み聞かせた本のタイトル

- 1年： おばけの冬ごもり
- 2年： ともだちや ともだちくるかな

※3年生以上のタイトルは、次号でお知らせします。

家庭学習習慣ウィークがあります！

2月14日(火)～20日(月)は、今年度最後の家庭学習習慣ウィークの期間です。

家庭学習の習慣化、ご家庭での生活リズムづくりに向け、保護者の皆様のご協力をお願いします。

深川市立音江小学校 学校評価 アンケート結果（令和4年度）をお知らせいたします。

A：そう思う（あてはまる）
 B：少し思う（ややあてはまる）
 C：あまり思わない（あまりあてはまらない）
 D：思わない（あてはまらない）
 ※数字は%表示です。

自由記述

評価項目		A	B	C	D	
確かな学力	1 保護者	お子さまは、授業の内容を理解していますか。	65%	31%	2%	0%
	児童	授業の内容はわかりますか。	73%	16%	6%	4%
	教職員	児童にとってわかりやすい授業づくりをしていますか。	50%	50%	0%	0%
	2 保護者	お子さまは、家庭学習の習慣を身に付け、毎日勉強していますか。	67%	23%	8%	0%
	児童	毎日、自分から家庭学習にとりこんでいますか。	73%	16%	6%	4%
	教職員	家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	40%	50%	10%	0%
	3 保護者	お子さまは、読書習慣を身に付けていますか。	13%	33%	27%	27%
	児童	本をよく読みますか。	35%	27%	24%	14%
	教職員	読書習慣が身に付いていると思いますか。	10%	60%	30%	0%
豊かな心	4 保護者	お子さまは、自分から挨拶していますか。	69%	31%	0%	0%
	児童	自分からあいさつをしていますか。	78%	22%	0%	0%
	教職員	自分から挨拶できる子どもに育っていると思いますか。	40%	50%	10%	0%
	5 保護者	お子さまの学校生活などに関わり、先生と気軽に相談できますか。	75%	17%	4%	2%
	児童	こまったことやなやみなど、先生にそうだしやすいですか。	57%	31%	6%	6%
	教職員	保護者や子どもとしっかりコミュニケーションが取れていると思いますか。	10%	90%	0%	0%
6	保護者	お子さまのよいところをご家庭で伸ばせていると思いますか。	44%	50%	6%	0%
	児童	自分にはよいところがあると思いますか。	41%	45%	8%	6%
	教職員	子どもの長所を見つけ、伸ばせていると思いますか。	30%	60%	10%	0%
健やかな体	7 保護者	お子さまは、運動習慣を身に付けていますか。	31%	31%	35%	2%
	児童	すすんで体力づくりをしていますか。	45%	37%	16%	2%
	教職員	運動習慣が身に付いていると思いますか。	20%	70%	10%	0%
	8 保護者	お子さまは、早寝早起き朝ご飯の習慣が身に付いていると思いますか。	46%	46%	8%	0%
	児童	早ね早おき朝ごはんの習慣が身についていますか。	47%	35%	14%	4%
	教職員	早寝早起き朝ご飯の習慣が身に付いていると思いますか。	10%	80%	10%	0%
9	保護者	お子さまは、ルールやきまりを守る子どもに育っていると思いますか。	65%	31%	4%	0%
	児童	ルールやきまりを守って生活していますか。	57%	41%	2%	0%
	教職員	ルールやきまりを守る子どもに育っていると思いますか。	10%	80%	10%	0%
学校	10 保護者	音江小は、魅力のある良い学校だと思いますか。	88%	10%	0%	2%
	児童	音江小は、よい学校だと思いますか。	98%	2%	0%	0%
	教職員	音江小は、魅力のある良い学校だと思いますか。	50%	50%	0%	0%
	11 保護者	音江小では、タブレットを授業に活用できていると思いますか。	90%	8%	0%	0%
	児童	タブレットを上手に使えるようになりましたか。	71%	27%	2%	0%
教職員	子どもは、授業でタブレットを上手に活用できていますか。	60%	40%	0%	0%	
外国語	12 保護者	お子さまは、英語の授業を楽しみにしていますか。	44%	46%	2%	6%
	児童	英語の授業は楽しいですか。	73%	18%	2%	6%
	13 保護者	お子さまは、英語の授業内容を理解していますか。	49%	43%	5%	0%
児童	英語の授業はよくわかりますか。	55%	34%	11%	0%	

・読書を好きになってもらいたいので、読んだ本のタイトルや簡単な内容を書いて、読んだ冊数がわかり達成感が得られるファイルを作ってはどうか。

・児童数が少ないため、ずっと同じメンバーで生活し、競争心が少ない。人数が少ない小学校のままなのも問題です。

・深川小学校との統合を考えてほしい。音小はいいところがたくさんあるが、中学校に向けての不安が大きい。

・市内小学校（特に深川小学校）との交流を増やしてほしい。

・スポーツを習いたいが、近くにないため、学校でできたら嬉しいです。

・一人ひとりが活躍できるところが音江小の素晴らしいところだと思います。

・楽しく学校に通っています。最近では積極性が出てきて、成長が見ることができうれしく思います。

右面の「分析」もぜひご覧ください

音江小学校学校評価アンケート分析

1. 分析概要について

保護者・児童・教職員の三者のアンケートから、多くの項目で「A：あてはまる」「B：ややあてはまる」の回答が見られ、十分に達成していると考えられます。しかし、**赤字**で表示している【読書習慣】【運動習慣】については、昨年度と比較し「C：あまりあてはまらない」及び「D：あてはまらない」の回答割合が増えており、引き続き取組強化が必要です。また、**緑字**で表示している【家庭学習習慣】【自己肯定感】【生活習慣】については、概ね目標を達成しているものの、取組の改善・継続が必要です。

2. 成果と今後の取組について

- (1) 今年度は、特に児童一人ひとりがタブレットを効果的に活用する授業や、自分の考えを友達に発信し、意見の交流を通して自分の理解を深めたり新たな考えを見出したりするための授業の改善を進めることで、学力の定着が見られました。また、放課後教室や支援員の活用を通じた授業内容の定着、更に、家庭学習習慣ウィークの取組や新たな家庭学習の形式（タブレットの週末持ち帰り）を通じた、児童一人ひとりの自主的・計画的な取組が見られるようになりました。今後は、今年度の実践を様々な教科指導に拡げるため、教職員の研修を充実させ、授業改善に繋がります。
- (2) 年二回の教育相談機関を実施し、学級担任が学校生活・校外生活において相談を受けた児童の悩みや困りごとに対し、一人ひとりにアドバイスを送るとともに、相談内容を保護者の皆様に報告し情報共有を図る仕組みを整えてきました。また、相談内容を教職員間で共有し、「全教職員で全校児童を見守る」体制づくりを進めることで、学童保育と連携した情報交流も進めることができました。今後も学校・保護者・地域三者が連携しながら子供たちの安心・安全を守る取組を進めます。
- (3) 小規模校の強みを生かし、学年縦割りでの集会や全校イベントによる異学年交流を積極的に進めるとともに、地域の皆様の協力をいただきながら、通学合宿や花育、田植え・稲刈り体験などの「音小だからこそできる特色ある活動」に取り組み、魅力ある学校づくりを進めました。今後は地域・外部人材との連携をさらに充実させ、児童が多様な考えの人々と関わりながら、自らの考えをより広げ深められるよう年間の教育活動の整理に努めます。

3. 課題と今後の対策について

- (1) 【読書習慣】については、市立図書館と連携した読書アルバムの取組や移動図書らんらん号の活用を通して、読書活動の積み重ねを記録し、達成感を味わわせる活動を積極的に取り入れます。また、朝自習の時間における「全校読書」の時間を増やして読書に親しむ時間を確保するとともに、読み聞かせボランティアと連携した「読書に親しむ活動」を進めます。
- (2) 【運動習慣】については、新体力テストの結果・分析を生かしながら、課題となる運動能力を教職員で共有しながら、体育の授業時間を活用した体力づくりの取組を進めます。また、休み時間に体を動かす環境整備や、ネイパル深川と連携した音江うんどうクラブの取組を通して、日常的な運動場を保障して運動習慣の定着を図るとともに、運動への興味・関心を高めます。
- (3) 【生活習慣】【家庭学習習慣】については、年間4回の家庭学習習慣ウィークを通して培った力をもとに、自らの力で家庭学習を習慣化し計画的な取組に繋げることができるよう、「学校だより」を通じた情報発信に努めます。生活リズムについても同様に、家庭学習がんばりカードの取組を通して、就寝・起床時刻、ゲームや動画の視聴時間等の見直しについて指導する場を設けたり、ご家庭内で相談をいただいたりするなど、学校・児童・保護者が一体となった取組を進めます。
- (4) 【自己肯定感】の育成については、学校で行うHyper - QUの分析や教育相談を活用することで、児童の困り感を早期に発見し、教職員間で問題解決に努めます。また、児童が困ったことをすぐに相談できる環境づくりを整え、児童に寄り添った声かけができるよう、教職員個々のカウンセリングの力を高めます。また、学校の教育活動において、児童同士の協力やプロセスを大切に取組を進めながら、一人ひとりに成功体験を味わわせることで、達成感や自己肯定感を育みます。
- (5) 近隣の幼稚園・小中学校と連携を強化し、学年に応じた様々な交流を行うことで、進学における生活の変化や学習内容、人間関係の構築等がスムーズに行われるよう適切な接続に努めます。
- (6) 深川小学校との統合や通学区域については、保護者の皆様からいただいた声を深川市教育委員会と共有し、教育委員会や深川市の方向性を保護者の皆様に丁寧に説明します。

音小事務だより

深川市立音江小学校

令和5年(2023年)1月31日 発行

【令和4年度 第10号】

深川市立音江小学校 校長 中嶋利啓
事務職員 加藤俊秀

改めまして、本年もよろしくお願ひいたします。

先週は寒波もあり、深川市もまだまだ厳しい寒さと雪の日々が続いておりますが、子ども達は元気に学校生活を過ごしております。6年生は、音江小学校での生活も残り2ヵ月弱となりました。忙しい日々が続きますが、たくさんの楽しい思い出を作りたいと願っております。

今月は、新書の入荷とバス助成、スキー授業についてお知らせいたします。



～新書の入荷について～



昨年の冬休み前に、後期の新書が図書ホールへ入荷しました！
今年度は、開校30周年記念として同窓会より文庫の寄贈があり、例年より多くの書籍が入荷されております。人気がある本は、なかなか借りることが出来ないかもしれませんが、諦めずに図書ホールへ足を運んでいただきたいと思ひます。冬の間外で遊べない分、本に触れる時間を増やしてほしいと、図書担当の先生や文化委員会の子供達も期待しております。

～児童バス通学助成について～

8月の事務だよりでもお知らせしました、児童バス通学助成について再度ご案内いたします。

児童の通学時の安全確保のため、定期券を購入して路線バスを利用したご家庭へ購入代金の一部(2分の1)を深川市より助成しております。
音江小学校の助成対象条件は、下記の通りです。



- ・路線バスの定期券を受け取っていない方
- ・特別支援教育就学奨励費補助金を受けていない方
- ・学校から自宅までの通学距離が往復4km以上で遠距離通学補助を受けていない方

※助成の対象でまだ手続きをされていないご家庭は、お早めに学校まで提出ください。

～スキー授業のリフト利用料について～



今年度の音江小学校のスキー授業は、2月1日(水)と2月9日(木)の2回を予定しております。

リフト料金の金額や集金方法については、各学年のお便りから案内されますので、ご確認ください。

尚、特別支援就学奨励費や就学援助費を受給している家庭の方は、負担軽減措置があります。(詳細は、音江小学校事務までご連絡ください)



冬休み中 Youtube で限定公開しました「なわとび集会」の動画ですが、たくさんの皆さまに視聴いただき、本当にありがとうございました。

今後も、子ども達の行事の様子を不定期ですが Youtube にて限定公開を予定しておりますので、ご期待ください。